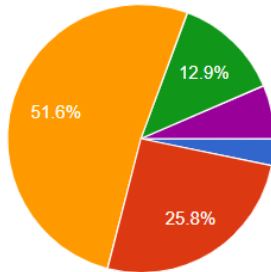


「第5回 事例研究発表会」

(参加者 56名 アンケート回答者31名 回答率55.0%)

年齢

31件の回答

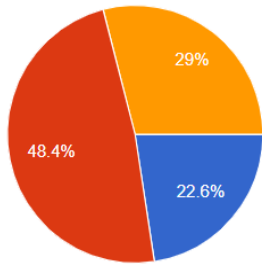


● 30代
● 40代
● 50代
● 60代
● 70代以上

● 30代 1名
● 40代 8名
● 50代 16名
● 60代 4名
● 70代 2名

地域

31件の回答

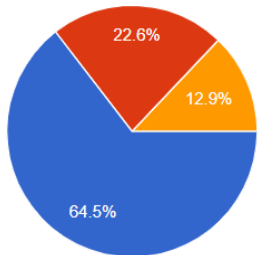


● 東予
● 中予
● 南予

● 東予 7名
● 中予 15名
● 南予 9名

事業所

31件の回答

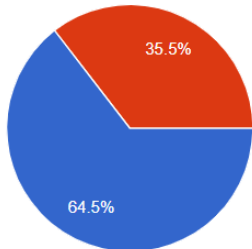


● 居宅介護支援事業所
● 地域包括支援センター
● その他

● 居宅介護支援事業所 20名
● 地域包括支援センター 7名
● その他 4名

愛媛県介護支援専門員協会への入会の有無

31件の回答

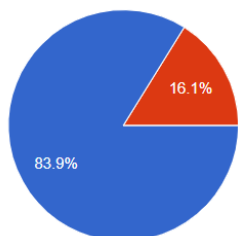


● はい
● いいえ

● 会員 20名
● 非会員 11名

今回の事例研究発表会の感想をお聞かせください。

31件の回答

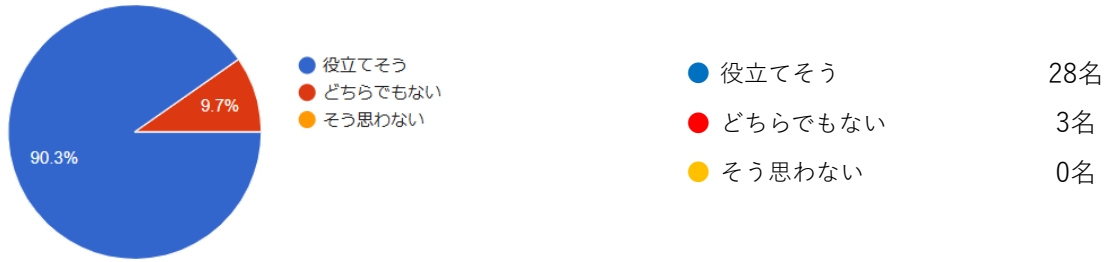


● 大変満足
● どちらでもない
● 不満足

● 大変満足 26名
● どちらでもない 5名
● 不満足 0名

今回の事例研究発表会は、今後の実務に役立てそうですか？

31件回答



今回の事例研究発表会は、今後の実務に役立てそうな理由を教えてください。（回答 25件）

- ①実際の関わりをとおして、介入具合や意思決定への働きかけなどの理解が深まった。
- ②事例を紹介して頂き、視点を増やす事が出来た。
- ③本人の意思決定の重要性の再確認。困難な現状でも他業種連携し支援しその人らしい生活の実現を可能にしていく。初心に帰れる発表会でした。居宅ケアマネさんの知識を分けて頂きありがとうございました。
- ④援助困難者のマネジメントが良く分かりました。
- ⑤困難事例や本人、家族との関わり方について多くの学びがありました。
- ⑥具体的な事例であり、自分にも起こりうると感じたから。
- ⑦各事例ともに利用者本人の意思や家族さんとの向き合い方などをしっかりとわかりやすく発表してくれて大変参考になりました。
- ⑧やる気になる内容でした。
- ⑨本人の気持ちに最後まで寄り添う対応や困難ケースに対するケアマネとしての姿勢についてすごく参考になった。
- ⑩意思決定に関わる事例の実際を勉強できた。
- ⑪自身が抱える事例によく似たケースもあり、考察を深める機会となりました。
- ⑫とても、貴重な事例であり、今後役立てたいと思います。
- ⑬今回は「意思決定支援」という共通したテーマの事例研究発表でしたが、家族の主体性、ACP、望む暮らしの実現、困難事例を抱えるケアマネ、とそれぞれ違った角度からの内容だったのでとても充実していたと思うからです。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ⑭自分の利用者のケースと似たところのあるケースがあり、自分自身の振り返りができました。
- ⑮4名の視点が参考になった。
- ⑯うまく家族を巻き込んでの支援、そういう気持ちに変えていけた支援の過程を聞かせて頂き勉強になりました。それぞれの事例、勉強になりました。
- ⑰事例研究の視点で事例を振り返り、より良い支援の手法や支援過程を考察することで、自身のケアマネジメントの質的向上につながると感じた。
- ⑱一つ目の曽我部さんの事例は、同じように次男さん1人が在宅で、要介護の2と4のご両親の介護をされています。長男さんは病気とだけ伺っており詳細は不明です。次男さんが事故とかに合われた場合の緊急連絡先を早期に伺わなければと思いました。
- ⑲家族本位ではなく利用者本位の支援をしていくには、利用者と家族の間にたって折り合いつけていきたい。

- ⑳ケアマネとして担当を開始し、色々な問題に遭遇していきますが、今回の事例研究を通して対処の視点を学ぶことができました。
- ㉑より良い支援を続けることは利用者への関心を持ち続けることが大切だと、改めて感じました。
- ㉒半年以上に渡って研究してきた4名の発表者の方、大変お疲れ様でした。普段真摯に取り組んでいる支援の様子を振り返り、四者四様とても素晴らしい内容だったと思います。今後の支援に生かしていきたいと思いました。
- ㉓今後の困難事例等に道筋を示唆していただいたと活力にしていきたいとおもいました。
- ㉔支援対象に寄り添い活動。諦めない事の大切さを再度学びました。
- ㉕事例研究から示唆することは、自分の担当する事例に有効に活用できると考えられる為。

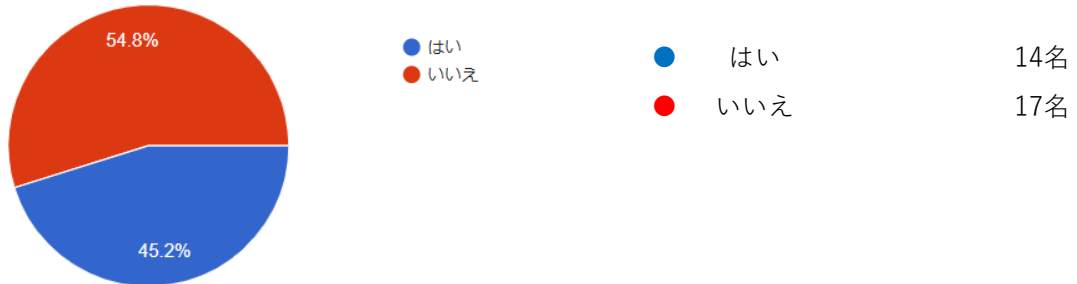
今回の事例研究発表会に参加して、気づいたことを教えてください。（回答 22件）

- ①家族な主治医、事業所などのチーム作りはもちろんのこと、地域の方との繋がりも重要であることを再認識できた。
- ②色々な方の支援のやり方を知れて、視野を広げる事ができた。
- ③頭の回転の速さ、幅広い知恵が必要。
- ④援助困難事例で解決しなかった事例発表もあったら勉強になると思います。
- ⑤本人、家族の意思決定とそれを現実にするための周りの協力とアプローチの過程が大切だと思いました。
- ⑥準備や深く掘り下げるのが大変そう。
- ⑦様々な場面でのケアマネとしてのアプローチ方法などが参考になりました。
- ⑧ケアマネとしてどこまで関わるか。
- ⑨振り返りをして、共に学ぶこと。
- ⑩人生の主役は利用者。ケアマネは伴走者。
- ⑪特に考えさせられたのは2番目の事例発表です。後悔のない支援をチーム協働で考える、というテーマでしたが、私自身としては、事業所の立場を慮るあまり、アプローチが足りなかったかな、と、思う事がありました。もう少し、何とか出来たのではないかと。
- ⑫施設のケアマネジャーからの意見で「入所する前の葛藤を知ることができた」ということばがありました。在宅の時だけでなくケースによっては次に繋げる視点を意識して関わるのがめきると良いと思いました。
- ⑬利用者の自己決定を、利用者本人の主体性を持って進めていくための方法は、利用者によってさまざまではあるが、一律ではなく、合った方法を探していくことが必要だと気づきました。
- ⑭発表者の方皆さん、簡潔に分かりやすく発表されてました。
- ⑮発表の内容は事例研究とは言いがたい面も感じましたが、事例研究について学び、研究的視点での取り組みにチャレンジした発表を4事例も聞いたことに意義があると思いました。また、今日の発表をきっかけにして、研究的視点で日々の業務に取り組む意欲に繋がった方が増えたのではないかと思います。
- ⑯利用者様から家族様に寄り添い尊重し、チームケアで関わっているのが印象的でした。個人的な事で、2つめの徳永さんの事例についてです。老健に入所している父がミキサー食です。父は固形物を希望していますが、老健側が却下です。家族の立場として、老健に相談をしたいと思いました。
- ⑰利用者の人生に寄り添って、支援していくことの難しさを改めて感じた。

- ⑱一事例を研究対象に選んだことで、深掘りができることは、今後の支援への学びへと繋がると
思います。
- ⑲原点を忘れないことです。
- ⑳チーム力が主治医も動かす事、すなわち本人の意思決定の尊重で最高の生き方であり、支援者として
のあるべき姿であると学ぶ。
- ㉑発表を聞く力とそれを質問する力に気づきました。
- ㉒事例提供者の方、事例研究お疲れ様でした。質疑応答から更に事例研究が深まっていったように感じ
ました。

今後、事例研究に受講生として参加してみたいですか？

31件の回答



今後、事例研究に受講生として参加してみたい理由を教えてください。（回答 12件）

- ①自分以外の人の話を聞くことで、経験値が上がるはず。
- ②施設でのケアマネジメントの事例をまとめてみたいです。
- ③勉強しないといけないと思うから。
- ④研鑽を積むことが大事だと思うからです。
- ⑤既に参加し、とても勉強になりました。
- ⑥たくさんの事例の支援方法を学び、支援の参考にしたいです。
- ⑦日々の業務の中で実践するだけにとどまらず、振り返りまとめなことを発信して、他者の評価を聞く
事も必要だと思います。
- ⑧自己研鑽となる振り返りが必要だと思いました。
- ⑨普段の業務の中の流れで、関わりについて悩んだりもします。同僚にも相談はしますが、幅広く知識
を得るために、是非、参加をしたいと思います。
- ⑩自分自身の支援者として振り返り、考えることができるし、今後の支援の参考になると思う。
- ⑪参考文献を探すなどして自分の事例を振り返ってみる過程を経験して見たいと思ったから。
- ⑫自分の担当する事例の振り返りになり、大変だからこそ自己研鑽に繋がると考える為。

今後、事例研究に受講生として参加したくない理由を教えてください。（回答 14件）

- ①対象者がいない。
- ②日々の業務に追われている。
- ③日々の仕事に追われて、事例を提出する時間がありません。
- ④すでに受講しているため。
- ⑤今は余裕がない。

- ⑥勤務の都合上、なかなか時間が作れない。
- ⑦興味はありますが忙しく余裕がない。
- ⑧今回発表させていただいたことで、振り返りの過程で新たな気づきも得ることができたので是非他のケアマネジャーにも経験してもらえたらと思うからです。
- ⑨日々の業務が多忙で、余裕がない。
- ⑩まだまだ経験不足であるため。
- ⑪まだケアマネになったばかりで日々の業務に追われており、気持ちに余裕がないため。
- ⑫これからの介護支援専門員としての期間があまりないのでいいえにしました。
- ⑬ケアマネ業務からはなれめいるため。
- ⑭日々の業務に追われているので余裕が無いです。もう少し余裕がでてくれば考えます。

今後、どんな研修テーマを希望しますか？また、興味・関心がある分野について教えてください。（回答 14件）

- ①倫理など基本的なこと。していいこととしてはいけないことなど。ケアマネは一匹狼的な部分があり、個々によって理解や能力が異なることがあり、引き継ぎ後に大幅な手直しの必要性があり苦労しました。
- ②障害がある方の支援について。
- ③施設系のケアマネの研修を機会して欲しいです。
- ④身寄りのない方の対応について。
- ⑤最近 透析の方を受け持つ事が多いので勉強したいです。
- ⑥アセスメント。
- ⑦障がいや生活困窮、身寄りがない、といった社会福祉も含めた協働支援について、どのような事例や方法があるのか、知りたいと思います。
- ⑧難病患者さんへの支援、若年層の方の支援の進め方など。
- ⑨その時代、時期にタイムリーな内容の研修も大切ですが、ケアマネジメントの基本的視点やケアマネジメントプロセスなど、基本の基本を繰り返し学ぶことも必要かと思います。
- ⑩ゴミ屋敷、遠距離家族との関わり方、サービス付き高齢化住宅でのサービスについてを知りたいです。
- ⑪看取り支援について。
- ⑫グラフィックファシリテーション。
- ⑬困難事例して欲しいです。
- ⑭施設ケアマネの事例検討会。

その他（県協会へのご意見・ご希望など）（回答 9件）

- ①どうもありがとうございました。とても、勉強になりました。
- ②今回発表させていただく過程で丁寧なサポートをいただきありがとうございました。これからも機会があれば是非研修に参加させていただきたいです。
- ③研修会を主催していただきありがとうございました。
- ④いつもお忙しい中、お疲れ様です。
- ⑤有難うございました。
- ⑥このような勉強の機会を与えてくださった、講師の皆様どうもありがとうございました。
- ⑦いつも学びにつながる研修会の開催をしていただき、ありがとうございます。研修企画、大変だと思

いますが、今後もよろしくお願ひします。

⑧いつもケアマネの為の研修会の企画、ありがとうございます。これからも引き続きよろしくお願ひします。

⑨主任ケアマネの負担軽減に向けての国への提言。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

皆様のご意見は、今後の当協会の活動に参考にさせていただきます。

調査研究委員会